

研究に関するご協力のお願い

福島県立医科大学放射線医学講座では、本学倫理審査委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。本学における診療情報の利用について、関係する皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2026年 5月

福島県立医科大学医学部放射線医学講座 伊藤 浩

■ 研究課題名

非心電図同期造影 CT を用いた心アミロイドーシス診断法の検討

■ 研究期間

2026年5月 ～ 2028年3月

■ 研究の目的・意義

心アミロイドーシスは心筋へのアミロイド線維の沈着によって引き起こされる病気で、心不全や致死性不整脈などを呈し、予後不良とされています。近年 ATTR 型の心アミロイドーシスの治療薬が使用できるようになり、早期診断、早期治療が重要になってきています。

本研究では心アミロイドーシスと診断された患者さんとそうでない患者さんが撮像された造影 CT 検査で心臓と心臓内腔の CT 値の比率を計測し、その差を比較することで、心臓アミロイドーシスの診断に役立つかを検討します。

■ 研究対象となる方

2019年1月から2026年12月までの間に、心臓の病気を調べるために薬剤を注射して行う核医学検査（ピロリン酸シンチグラフィ検査）を受けられ、かつ造影剤を用いた CT 検査（造影剤を注射してから2～3分後に撮影された胸部 CT）を受け、その画像が院内の画像サーバに保存されている18歳以上の患者さんを対象とします。

■ 研究の方法

心臓アミロイドーシスと診断された患者さんとそうでない患者さんで、CT 画像における心臓の筋肉と血液の部分の写り方（濃さ）の違いを比較します。また、すでに行われている心臓の核医学検査（ピロリン酸シンチグラフィ検査）の結果とも比較します。

これらの結果から、CT 検査の情報を用いて心臓アミロイドーシスの診断や病気の進み具合の評価ができるかを調べます。

解析には、これまでに撮影された画像および電子カルテの情報を使用します。研究の成果は学会や学術雑誌で発表することがありますが、個人が特定されないよう匿名化したうえで公表します。

■ 試料・情報の利用を開始する予定日

2026年6月1日

■ 研究組織

この研究の研究事務局は福島県立医科大学放射線医学講座であり、研究責任者は放射線医学講座伊藤 浩です。集められた情報の管理責任者は福島県立医科大学学長 鈴木弘行であり、それらの情報は福島県立医科大学放射線医学講座で利用し解析を行います。

■ 他の機関などへの試料・情報の提供について

予定ありません。

■ この研究に関する問い合わせ

この研究に関して質問などございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象の方の個人情報や知的財産の保護などに支障がない範囲で、研究計画書や研究方法に関する資料が閲覧できます。

また、試料・情報がこの研究に利用されることについて、研究対象者ご本人または代理の方にご了承いただけない場合は、研究対象者とはせずに試料・情報の利用や提供はいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人または代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果がすでに医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合は、データを取り消すことは困難な場合もあります。

問い合わせ先

〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地

公立大学法人福島県立医科大学医学部放射線医学講座 担当：石井士朗

電話：024-547-1334 FAX：024-547-1337

e-mail：shirou@fmu.ac.jp